

第2510地区 第11グループ

2010~2011

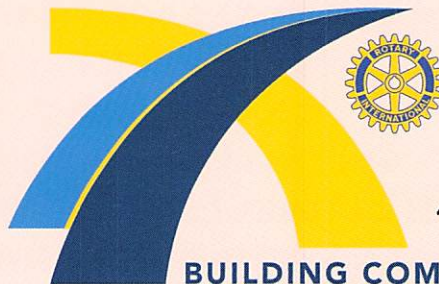
The Weekly Report of

Hakodate North R.C.

函館北ロータリークラブ会報

2010~11年度
国際ロータリーのテーマ

地域を育み、 大陸をつなぐ

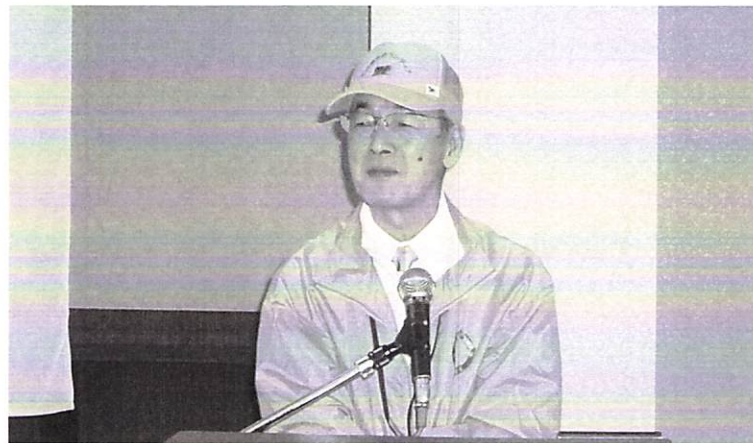


BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS

2010~11年度
国際ロータリー会長

レイ・クリンギンスミス

阿部誠太 会長 テーマ — ロータリー精神の初源に帰ろう —



3月23日 卓話 観光ボランティア「愛」 佐藤 裕昭 氏

《第2284回例会》 第35号 4月6日(水)

本日のプログラム

卓話「日魯が函館に遺した数々の軌跡 — 日魯創業100年に思う —」

加藤 清郎 氏

★会 長 阿 部 誠 太 ★幹 事 増 山 正

例会場：函館国際ホテル 〒040-0064 函館市大手町5-10 TEL23-5151
例会日：毎週水曜日 12:30~13:30 事務局：函館市大手町5-10 二チロビル4F TEL23-3870

いま空前のペットブームです。が！！



いぬ、猫の引取り数は約47万頭(環境省統計)で、殺処分率はなんと97%です。
 (動物愛護管理法：373,518頭、狂犬病予防法：93,797頭)
 いわゆる迷い犬・猫は20%(狂犬病予防法に基づく徘徊個体数)にすぎず
 実は圧倒的に飼い主もしくは、ペット業者からの持込です。
 不要な命を増やさないために不妊虚勢手術を推進しましょう。
 子供からのおねだりによる安易な飼育は飼育放棄につながります。
 犬も猫も10年以上は生きるのが普通になってきています。(最長は20年を超えます。)

函館北ロータリークラブ 伴侶動物委員会 会員番号わん 弗田和則

(広告掲載：弗田 和則 会員)

函館北ロータリークラブのホームページアドレス <http://www.hakodate-north.org/>

【4月5日現在のアクセス数：11405件(+31件)】

◎ 3月9日出席報告 (小河 博保 副委員長)

会 員	24名	出席率対象会員	22名
		出席規定免除会員(a)	1名
		出席規定免除会員(b)	1名
当日出席	20名	当日欠席	2名
他クラブ出席	2名	出席合計	22名
出席率	100%		

・テレフォンサービス(例会移動案内) 電話 26-3170番

次回・4月13日
プログラム

地区協議会報告

会長エレクト 藤田 正男 会員

2010～2011〈第 2283 回例会〉第 34 号

3 月 23 日の記録

◎司 会 阿部 誠太 会長

◎斉 唱 手に手つないで、四つのテスト

◎ビジター 函館五稜郭 R.C. 林 真彦君

◎会長報告 阿部 誠太 会長

○理事会報告

・奨学生について

遺愛高校から推薦していただくことに決定した。

・新会員のお見舞いについて

慶弔規定に従うことに決定した。

○南木会員から

柴崎会員の容体について報告します。10日前から ICU に入っており、今日現在まだ ICU にいるとのこと。お見舞等は一般病棟に移ってからになると思います。一日も早く快方に向うようお祈りします。

◎委員会報告

○次年度理事会報告 藤田 正男 会長エレクト

・次年度委員会構成について

小笠原会員にロータリーの友委員、財団・米山委員、増田会員に新世代委員をお願いします。

◎幹事報告 増山 正 幹事

○ロータリーレートは4月1日より1ドル80円に変更となります。

○当クラブ次週30日の例会は自主休会に変更です。

○4月4日(月)函館亀田 R C 自主休会に変更です。

○例会終了後、臨時理事会を開催いたします。

◎親睦活動委員会 小河 博保 委員長

ニコニコ BOX 投入報告

阿部会長・森 会員・小笠原会員……ゲストスピーカー佐藤氏を歓迎して。

◎卓話 「はこだて 一元町散策」 観光ボランティア「愛」 佐藤 裕昭 氏

観光ボランティア「愛」佐藤裕昭氏は観光客を対象にボランティアで元町付近の観光案内をしており、今回は阿部会長のご紹介により、函館在住の我々にも興味を持たせるような内容で元町の観光地を説明していただく貴重な機会を得ました。その一部を紹介します。

- **箱館奉行所** 江戸時代は元町にあった。ペリーが1854年に日本に来た際、奉行所が元町にあったならば、海からの大砲一発でその機能をはたさなくなるとの理由から、五稜郭へ移された。五稜郭で奉行所が実際に使用されたのは約7年間の短い期間であった。
- **箱館公園** イギリス領事ユースデンによって作られる。
- **箱館四天王** 今井市右衛門（1836～1887）、平田文右衛門（1849～1901）、渡辺熊四郎（1840～1907）、平塚時蔵（1836～1922）らは明治時代の豪商として知られる。箱館の街づくりのために10万円を寄付（現在価値で20億円相当）。病院、造船所、新聞社などを設立。江戸時代では高田屋嘉兵衛も函館の発展に尽くす。
- **旧箱館区公会堂** 58,000円の建設予算に対し、市民の寄付は8,000円ほど。不足分50,000円（現在価値で10億円相当）は相馬哲平が寄付。大正皇太子が宿泊。
- **教会群** ロシアのハリストス正教会、ローマのカトリック元町教会、イギリスの聖ヨハネ教会。ハリストスはキリストの意。ガンガン寺の名称で親しまれ、日本の音風景100選に選ばれている。カトリック元町教会にはローマ法王15世によりイタリアから送られた祭壇がある。国内には唯一ここにしかない。
- **二十間坂** 箱館は100件以上が焼けた大火が26回もある。大火を防ぐ目的で幅20間の二十間坂が作られた。
- **東本願寺函館別院** 大正時代のコンクリート造り寺院ということで、文化財に指定されている。使用されている瓦は38,000枚。偶然か箱館奉行所の瓦も38,000枚。

皆さんも函館の街をよく知って、好きになって下さい。好きになると人に話したくなる。そうすることで函館の街も活性化します。まちづくりにぜひ協力して下さい。

その他、碧血碑の話など、我々函館市民でもあまり知らない話を多数お話いただいた。地元函館に住む者にも、函館を良く知ってもらいたい、また、函館を観光で訪れる方がいらっしゃったら、ぜひ観光ボランティアを利用してくださいますとのことでした。

（会報担当者：渡部 二康 委員長）